

巻頭言作成手順

1. 記事の集め方

(1) 候補者の選出

巻頭言執筆候補者は編集幹事会、連絡会で協議立案し、候補者を絞り込む。

執筆者の推薦に当ってはその内容が学会誌の巻頭言として相応しくないとの判定とならぬよう十分な注意を払う。

(2) 候補者の選出基準

- 1) 編集幹事会が巻頭言の執筆者として相応しいと認めた会員。
- 2) 巻頭言に相応しい、時節に合った話題を提供できる会員外の学識経験者。(原子力関係者、日本人にこだわらない。)

(3) 執筆依頼

推薦者、または編集長が候補者に打診し、了解を得て、事務局より正式の執筆依頼をする。

2. 原稿

- (1) 文章は簡潔で、わかりやすく、示唆に富み、主旨が明確なもの。
- (2) 原子力に携わっている研究者、技術者等、会員を対象としたもの。
- (3) 1,300～1,400 字。

3. 校閲

- (1) 執筆原稿は、校閲委員の校閲を受ける。外国語による寄稿の場合、翻訳後、原文との対応を含め校閲を受ける。
- (2) 学会誌編集長および推薦者も同時に校閲をし、上記コメントを踏まえ、修正を依頼するか、否かを協議する。
- (3) 必要な場合には、推薦者が非公式に執筆者に打診し、修正について執筆者の了解を得る。

以上

(改定 2007年6月15日)

(改定 2012年6月1日)